

「この街」のために。「あなた」のために。

そっこう[®]

S O U K O U

2017年2月号(月10) 発行：社会医療法人 壮幸会 行田総合病院



VOL 027

知っておきたい内科のこと。

Close-up スタッフのユニフォーム一新

Close-up チーム医療で最善の看護を提供

News&Topics

2月

社会医療法人 壮幸会
行田総合病院
TEL : 048-552-1111



循環器内科 / 那須医師

循環器内科

虚血性心疾患（冠動脈疾患：心筋梗塞や狭心症など）・弁膜疾患・心不全・不整脈（ペースメーカー治療）などの心臓疾患、閉塞性動脈硬化症や静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓塞栓症）などの心血管疾患を診療対象としています。近年は高齢化に伴い心血管疾患の増加がみられます。また心血管疾患は短期間に病状が悪化することが多く、治療が遅れると後遺症が残ったり入院期間が長くなる傾向があります。このため当院では受診日当日に心電図・心臓超音波検査を行う体制を整えており、必要があれば受診日に320列CTやカテーテル検査まで行っています。

呼吸器内科

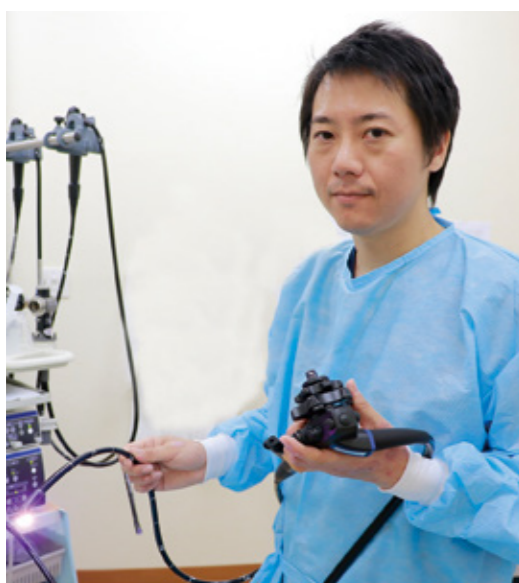
気管、気管支、肺を中心に診療を行います。病名は市中肺炎や誤嚥性肺炎などの呼吸器感染症、気管支喘息、慢性閉塞肺疾患、肺がん、間質性肺疾患、肺がん、間質性肺炎など、身近でしかも重症化しやすい呼吸器疾患の診断・治療を行っています。また、睡眠時無呼吸症候群の検査・治療にも力を入れています。放っておくと脳血管障害や心疾患、高血圧などにかかりやすく、日中の眠気から思わぬ事故につながる病気です。ただし、治療法が確立されており、正しい治療を受ければ問題なく日常生活を送ることができます。気になる方はご相談ください。



呼吸器内科 / 竹内医師

消化器内科

胃がん、大腸がん、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、肝炎、肝硬変、膵炎、潰瘍性大腸炎など、現役世代の男性がかかりやすい病気を扱います。また、胃や腸といった消化管の内視鏡検査を希望する場合も消化器内科にご相談ください。早期がんを発見するために年に1度の内視鏡検査をおすすめしています。当院での内視鏡検査は、できるだけ苦痛を軽減させるようにしています。それでも不安の強い方には適度な麻酔薬の使用（眠った状態での検査）も可能です。早期発見ができれば、お腹を切らずに内視鏡での治療が可能な場合があります。入院日数も1週間前後で対応しています。



消化器内科 / 南雲医師



消化器内科 / 高島医師

行田総合病院の内科

知っておきたい専門分野のこと。

■ 対象となる症状・疾患

症状	考えられる疾患
発熱	インフルエンザ、風邪などの感染症、各種がん、膠原病等
倦怠感、体重減少	糖尿病、甲状腺など内分泌疾患、貧血、各種がん等
頭痛	緊張型頭痛、片頭痛、脳腫瘍、脳血管障害（出血や梗塞）等
胸痛	心筋梗塞、狭心症、肺がん、気胸、逆流性食道炎、帯状疱疹等
腹痛	胃潰瘍、腸閉塞、胆石、尿管結石、虫垂炎、胃がん、大腸がん等

②内科を受診される患者さまの症状のごく一部ですが、診断すべき疾患は多岐にわたります。発熱を例にあげても、いつからの程度の発熱なのか、他にどんな症状を伴っているのかを伺い、検査結果等から総合的に診断します。また、インフルエンザや肺炎球菌等のワクチン接種も行っています。

①内科は、患者さまの訴えから診断を下し、薬による治療や生活上のアドバイスを行う診療科です。また、症状や検査結果によって適切な専門科への紹介を行います。

当院では一般内科に加え、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病内科、内分泌代謝内科、神経内科、リウマチ膠原病内科、血液内科の各分野の専門医師が診療にあたっております。

■ 検査・治療法の特徴

内科で行う検査には、検体検査（血液・尿・便・痰等）、生理検査（心電図、脳波、超音波、呼吸機能等）、レントゲン検査、CT検査、MRI検査などがあります。

さらに、その他の検体検査として病理検査があります。これは、内視鏡での生検（組織採取）、腹水や胸水の穿刺液、肝臓の針生検から得られた検体で、がんの有無などを病理医が診断します。

超音波検査は、患者さまに負担をかけることなく、臓器の状態を調べる検査です。腹部超音波検査では、胆石、脂肪肝、肝臓がんの有無など、心臓超音波検査では弁膜症の有無など、頸部超音波検査では動脈硬化の有無などを調べます。

放射線科と協力して行う検査として血管造影検査や胆道等のカテーテル造影検査。放射線科・内視鏡センターのスタッフと行うものとしてERCP（内視鏡での胆管や膵管の造影検査）などがあります。

内科での治療法は主に薬です。薬剤課と協力し、最新・最良のお薬を選択、処方させていただきます。

チーム医療で 最善の看護を提供

脳神経外科病棟

看護師

石田 絢香

2014年入職



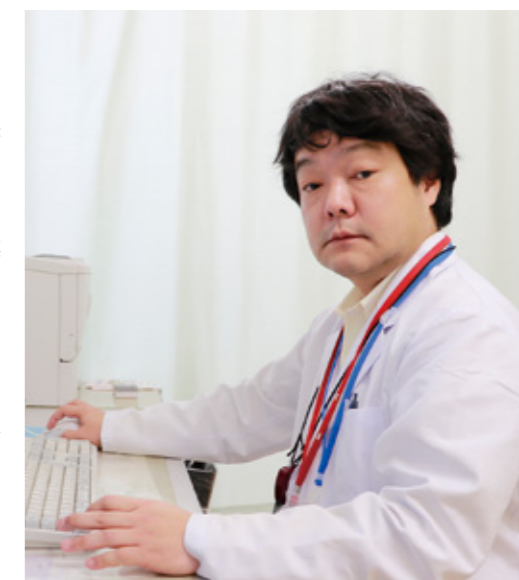
脳神経外科病棟に配属となり、現在はリハビリルームを受け持っています。重症度の高い患者さまを多く受け持つにつれ、勉強しなくてはいけないことも多くなり、毎日ついでいくことに必死です。でも、意識レベルが2桁だった患者さまが良く話せるようになったり、麻痺の改善が目に見えてわかると、人間の回復力や看護の力を実感することができ、とてもやりがいを感じています。患者さまからの「ありがとう」という言葉や元気になっていく姿を糧にして、これからも頑張っていきたいと思っています。

私が働く病棟には同期が5人いるので、日勤で同期が一人もいない日は滅多にありません。情報を共有したり、同期だけで話し合いの場を設けるなど、交流も多くあります。また、病院や病棟の歓迎会・忘年会を通じて、先輩看護師と交流できる機会も多く、普段勤務している際も先輩に相談しやすい環境が整っているため、仕事をしやすいなと感じます。「チーム医療」といわれるように、看護は一人で行っているわけではなく、同期・先輩・後輩と助け合うことで最善の看護が提供できているのだと思います。今後も院内・院外を問わずコミュニケーションをさらに深めていきたいです。

糖尿病内科

糖尿病は食事・運動・薬物療法が大切な疾患です。当院では、個人栄養指導、科学的な運動療法指導、適切な薬剤・清潔指導を行い、充実した体制にて糖尿病コントロールを目指しています。

また、腎臓内科や眼科と協力し、腎症や網膜症等の合併症早期診断・予防・治療にも力を注いでいますし、外科系診療科と連携して、手術前後の管理を実施しています。看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士・臨床検査技師がそれぞれの専門的立場から病態・合併症・治療法・日常生活の注意点などをわかりやすく説明しています。



糖尿病内科 / 吉田医師



腎臓内科 / 佐藤医師

腎臓内科

健康診断での異常（蛋白尿、血尿、腎機能低下）、慢性腎臓病（糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎、腎硬化症など）、急性腎不全、電解質異常、全身性疾患に伴う腎障害（膠原病、血液疾患など）、血液透析、腎不全・透析関連合併症、その他にも腎臓と深く関係している高血圧などの生活習慣病、さらには浮腫なども診療対象としております。緊急処置を要する急性腎不全等の疾患には積極的に急性血液浄化療法やアフェレーシス療法を導入し、集中管理治療を行っております。また従来からの多職種による慢性腎臓病診療にも積極的に取り組んでおります。気になる事がありましたら、是非ご相談ください。

■ このほかに当院で診療できる内科の専門領域

神経内科：頭痛、めまい、しびれ、筋力低下、ふらつきなどを主訴に来院される患者さまを診ています。

リウマチ膠原病内科：関節リウマチや全身性エリテマトーデスなどのリウマチ膠原病疾患全般を診ています。

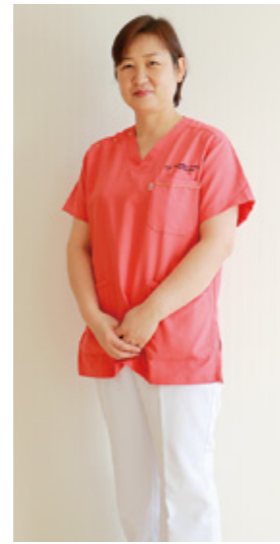
血液内科：血管を流れる血液細胞の異常、その血液細胞を作る骨髄の異常、リンパ節の異常等を診ています。

内分泌代謝内科：ホルモンを作る臓器の病気、ホルモンの作用の異常をきたす疾患等、幅広く診察しています。

スタッフの
ユニフォームが
新デザインに。



看護師
(管理職)



看護師
(役職)



看護師
(役職)



看護師
(救急外来)



看護師
(救急外来)



看護師
(内視鏡センター)



看護師
(手術室)



看護師
(病棟・外来)



看護師
(病棟・外来)



内視鏡技師



薬剤師



診療放射線技師



臨床検査技師
(検体検査・生理検査)



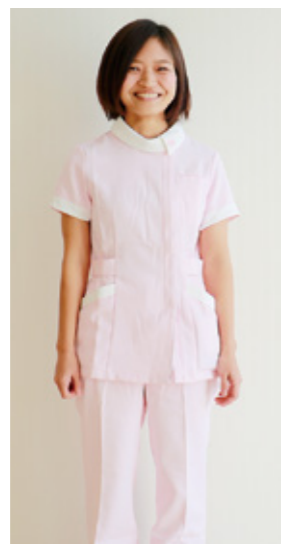
臨床工学技士



リハビリセラピスト
(PT・OT・ST)



視能訓練士



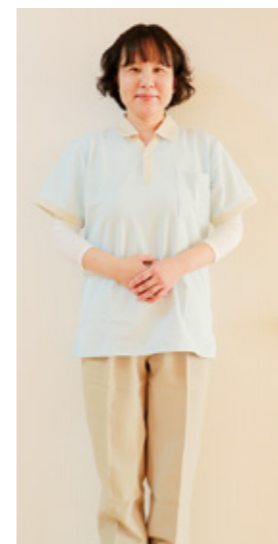
栄養士



小児科保育士



看護助手



看護助手



ロビーコンシェルジュ



病棟クラーク



MA

NEWS & TOPICS

2016.11-2017.1

歩行者専用通路で安全にクリニックの入口まで。 行田クリニック



2016年12月22日(木)

行田クリニックの側道に歩行者専用通路が完成しました。

患者さまが行田クリニック裏手の駐車場にお車を停めた場合にも、車道へ出ることなく安全にクリニック入口まで歩いて行けるようになりました。クリニック前の『思いやり駐車場』と合わせて、体の不自由な方・ご高齢者・妊娠中の方により優しく、一般の方にはより安全に受診していただける環境となりました。お車でクリニック側道を通される際には、スピードを落とし歩行者に十分注意してお進みくださいますよう、お願いいたします。また、入口前には風除パネルも設置。冷たい風の直接侵入を避け、暖かさを逃さず省エネに役立っています。

『笑顔の毎日を送るために』 当院会議室で撮影が行われました。



放送日等は⇒P8でご確認を。

消化器内科・橋本医師が

12月6日に医療系情報番組『笑顔の毎日を送るために～早く見つけて、隠れた病気C型肝炎～』の取材を受けました。澤田キャスターと一緒に患者さま・ご家族への知識普及、受診促進を目的にお話されました。

全職員対象勉強会 当院会議室



2016年12月まで

3つの委員会による勉強会

医療安全対策委員会による『ヒヤリハット・事故報告書の書き方』、感染対策委員会による『THE インフルエンザ対策』、接遇委員会による『アンガーマネジメントとクレーム対応』の勉強会が11～12月にかけて複数回開催されました。

サンタクロースが手品を!? ひよこ保育園



2016年12月吉日

Merry Christmas & Happy NewYear !!

今年のクリスマス会には、17人のひよこちゃんたちが参加。鈴の音とともに登場したサンタクロースに驚き、「どんな靴できたの?」とかわい質問をしたり興味津々。サンタさんからお菓子のプレゼントをいただき、お礼に『赤鼻のトナカイ』『ジングルベル』の歌と踊りのプレゼントを披露しました。サンタさんからは手品のプレゼントもあり、目を丸くして驚きながら手を叩いて喜んでいました。

COLUMN

ドクターやナース、コメディカルの日常、大げさにいえば人生観まで。
好評につき、毎号連載中!

自分の生きざま～仕事もプライベートも充実させる!～



臨床検査技師・DMAT
関根拓哉

2016年よりDMAT(災害時派遣医療チーム)に抜擢された検査科のNEW HOPE!

こんにちは。検査科の関根です。

いきなりなのですが、皆さんは臨床検査技師と聞いてどんなイメージを思い浮かべますか?

無口だとか静かだとか.....。そういった暗めのイメージを持たれる方が多いのかもしれませんが安心してください。行田総合病院・検査科のスタッフはそうではありませんし、もちろん私も違います!

私は明るく元気なことが取り柄で、仕事もプライベートも充実した日々を送っています。私には今考えている野望がありまして、それは「院内No.1元気なスタッフ=関根!」と皆さんに言ってもらえるようなスタッフ(検査技師)を目指していることです。

それなので、今日このコラムを読んでもらい私のことを知らない方には知っていただき、知ってる方にはもう少し興味を持っていただけるとありがたいなと思いつつペンを握っています。

今年で行田総合病院で働き始めて6年目になりました。検査科は2部署あり、

私は生理検査室に所属しています。生理検査での仕事は、直接患者さまに触れて検査をすることが大部分を占めており、検査をしながら自分の持ち味を出すことができる現場だと思います。「患者さまに明るく振舞って検査を行うこと」を常に心がけており、患者さまの不安感を少しでも解消できればと思って業務に就いています。日々多くの患者さまとコミュニケーションをとっており、私のことを覚えてくださる方も多くなりました。

もちろん仕事だけではなく、プライベートでも明るく楽しく、人を笑わせることが大好きなので地元がたくさんいる仲間内ではムードメーカーのポジション。友人と遊んだり出かけたり飲みに行ったりと日々充実しています。また、大好きなのはスノーボード。高校時代から続けている趣味の1つです。自慢できるほど上手ではありませんが、もしスノーボードが好きな人がおられましたら、ぜひ一緒にしましょう!

仕事もプライベートも充実している私ですが、今年よりDMAT(災害時派遣医療チーム)に就任しました。まだ訓練での参加しかしておらず、実際の災害現場で活躍できるのか不安ではありますが、持ち前の明るさと元気で被災された方々のお力になれたらと考えております。応援よろしくお祈りいたします。

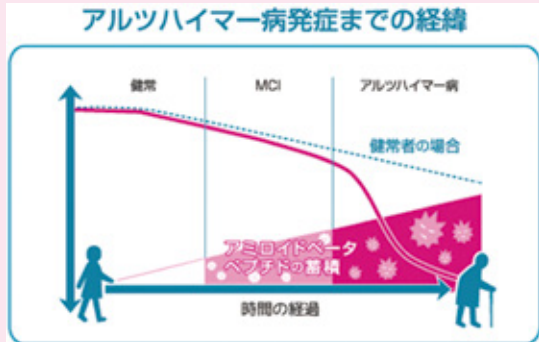
ADVERTISING

院内・院外からの広告を受付けております。

●検査科からのお知らせ

軽度認知症の血液検査『MCI スクリーニング検査』を受けてみませんか？

アルツハイマー型認知症の前段階である軽度認知障害（MCI）の兆候を早期発見する検査です。軽度認知障害（MCI）とは、健常者と認知症の中間段階を指します。日常生活に支障はありませんが、そのまま経過すると約5年で半数以上が認知症に進行するといわれています。



▶こんな方におすすめします！

- 50歳以上の方 ... 認知症が不安。
- 最近、もの忘れが増えてきた ...。
- 親や家族の様子が変わった気がする ...。
- 肥満や糖尿病など生活習慣病の恐れがある ...。

※検査は当院にて採血のみです。医事課にお申込みください。
検査料金 20,000 円（税別）。

※詳しくは院内に置いてあるパンフレットを参照ください。

[株式会社 保健科学東日本]

●地域医療連携室からのお知らせ

持ってて安心！『とねっと』をご存知ですか？



『とねっと』は、埼玉県利根医療圏医療推進協議会が管理・運営を行う医療機関間で診療情報を共有化する地域医療ネットワークシステムです。地域の皆さまが登録することによって、医療情報の共有、緊急時への対応、健康管理への活用に利用できます。

●お申込みは簡単（無料）

参加同意書に必要事項を記入し、医事課窓口へご提出ください。

※詳しくは地域医療連携室まで。[埼玉県利根医療圏医療推進協議会]

笑顔の毎日を送るために

～早く見つけて、隠れた病気 C型肝炎～

行田総合病院

消化器内科

橋本良明 先生が 出演します



●CATV 地上 111ch 【C型肝炎啓発情報番組】からのお知らせ

笑顔の毎日を送るために - 早く見つけて、隠れた病気 C型肝炎 -

当院消化器内科・橋本医師が出演します。ぜひご覧ください。

●放送日程

2017年2月4日～2月25日（毎週土曜日）

あさ 7:30～7:35

地上デジタル 111ch

放送局：ジェイコム北関東熊谷

[Abbie GK]

[笑顔の毎日を送るために～早く見つけて、隠れた病気 C型肝炎～]

健康の身近な疑問に答える医療系情報番組

C型肝炎について病気や新しい治療法をテーマにお届けします。